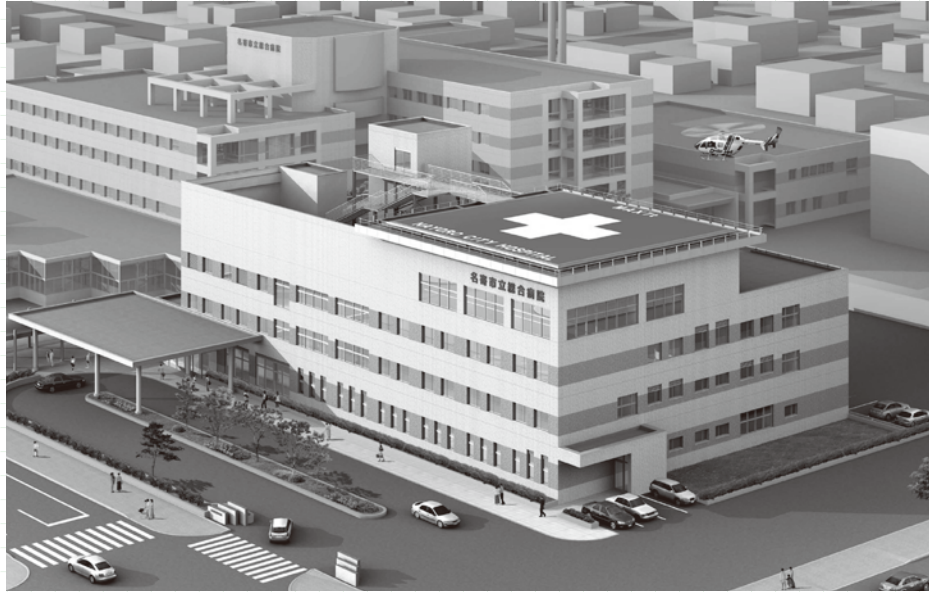


名寄市立総合病院 新館（新精神科病棟）概要紹介

現在、行っている新館（新精神科病棟）の改築工事は、本年3月末までに本体工事を完了し、5月から眼科、麻酔科、心療内科・精神科の各外来および新館の運営開始を予定しています。完成後の施設概要と今後のスケジュールについて紹介します。

なお、既存精神科病棟解体工事および外構・駐車場整備工事については、本体工事完了後となる6月頃からは行う予定で、本年12月末の完成を予定しています。

来院される皆さまには、引き続きご不便をお掛けしますが、工事へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



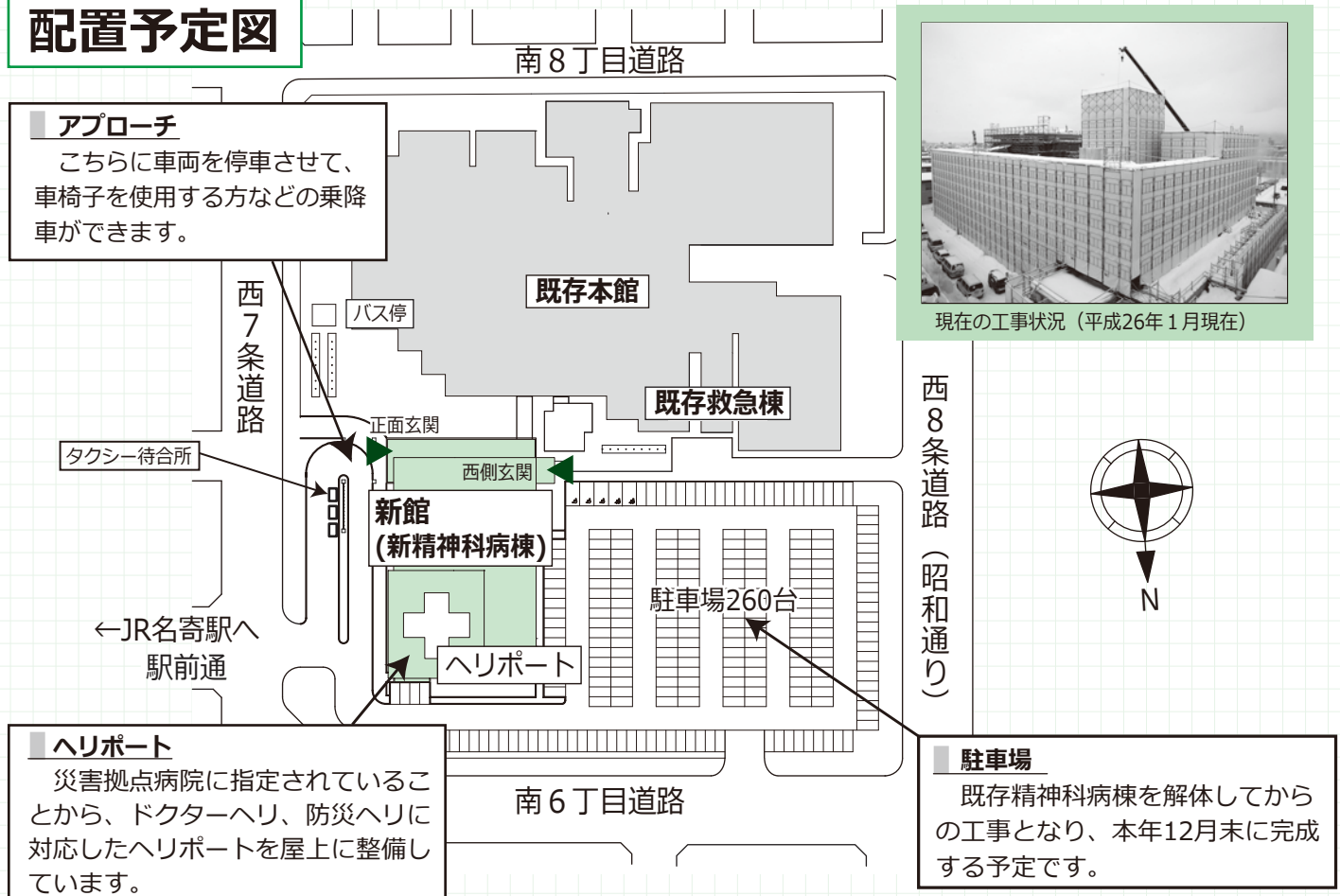
○ 建築概要

建築場所 名寄市西7条南8丁目1番地1
 建築構造 鉄筋コンクリート造
 地下1階、地上3階、塔屋2階建
 延床面積 6,933.50㎡

○ 今後のスケジュール（予定）

3月末	新館（新精神科病棟）改築工事（本体工事）完了
4月	移転準備
5月	眼科、麻酔科、心療内科・精神科の各外来および新館運営開始
6月～	ヘリポート運用開始（事前に搬送訓練実施予定）
6月～ 7月	既存精神科病棟解体工事
8月～ 12月	新館周辺整備（外構・駐車場）工事

配置予定図



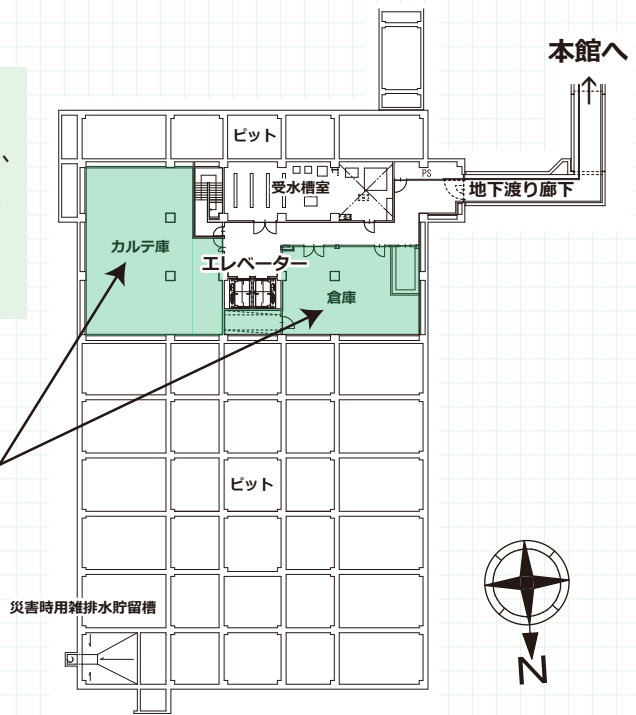
■市立総合病院新館の概要紹介

地下1階平面図

カルテ庫、倉庫、受水槽室などを配置します。また、既存の地下通路を活かした渡り廊下を設置し、既存本館との行き来ができるようになっています。

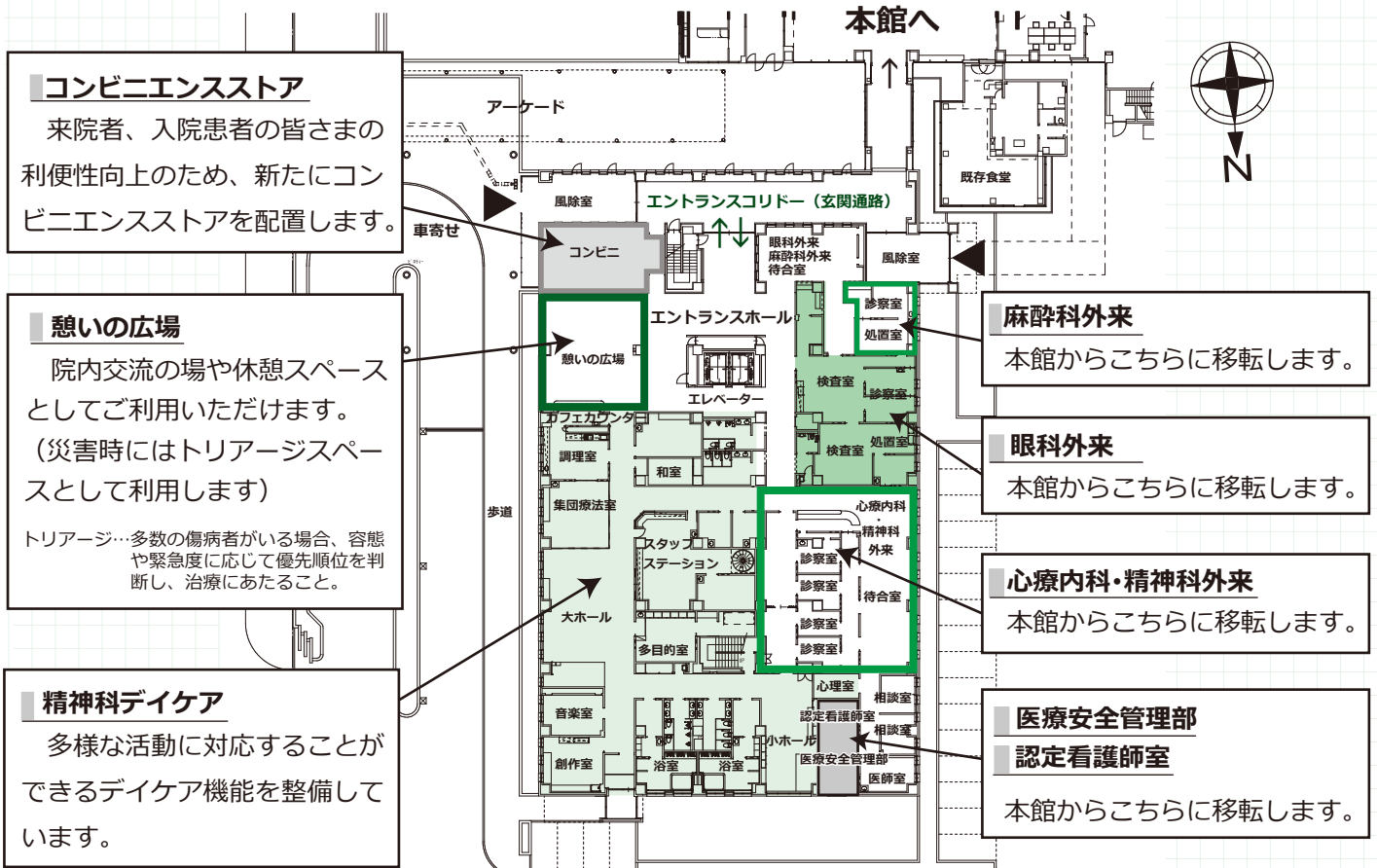
カルテ庫
倉庫

既存本館で不足していたカルテ庫、倉庫を配置します。



1階平面図

精神科デイケア、コンビニエンスストア、憩いの広場などを配置するほか、今回の改築工事に合わせて眼科、麻酔科、心療内科・精神科の各外来や医療安全管理部などが、本館から移転します。また、新たにエントランスコリドー（玄関通路）を配置することによって、既存本館との行き来ができるようになっています。



3階平面図

作業療法室、体育館のほか、図書室、研修室、会議室などのスタッフ関連スペースを配置します。

訪問看護ステーション

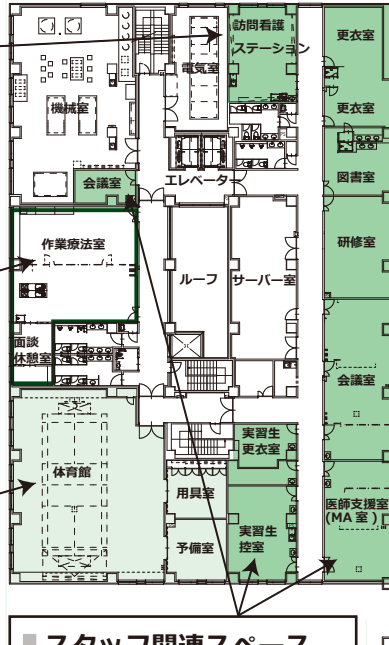
名寄訪問看護ステーションがこちらに入居します。

作業療法室

多様な活動に対応することができるオープン形式の作業療法室です。

体育館

スポーツ、講演会等、多目的に利用できる体育館です。(災害時には患者収容スペースとして利用します)



スタッフ関連スペース

図書室、研修室、会議室、医師支援室(MA室)のほか、看護実習生の控室などを配置します。

2階平面図

2階全体が精神科病棟となっています。採光性、通風性が高く、開放的で明るい病棟を整備しています。

開放病棟

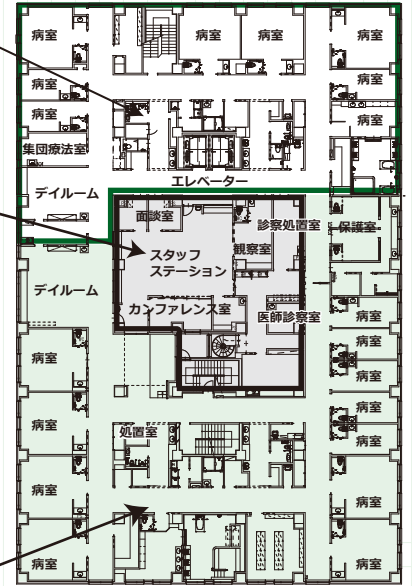
20床の病室を配置しています。

スタッフステーション

開放病棟と閉鎖病棟の中央に配置することによって、効率的に病棟管理を行うことができる機能性に優れたスタッフステーションを整備しています。

閉鎖病棟

35床の病室を配置しています。



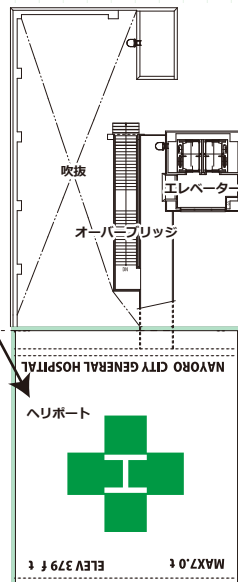
屋上2階平面図

ヘリポートを整備しています。運用開始は、本年6月を予定していますが、5月中に搬送訓練を実施する予定です。

ヘリポート

飛行場外離着陸場として整備し、用途は救命救急活動およびその訓練に限定しています。

機体重量7.0トンまでのヘリコプター(ドクターヘリ、北海道防災ヘリ等)の離着陸が可能となっており、運用時間は8時から17時(日没までの運用のため、季節により変動があります)までとなっていますが、災害時や緊急時には、夜間も離着陸が可能な設備を整備しています。



屋上1階平面図

室外機などの設備を配置します。

